

平成30年度予算決算特別委員会

所管予算案説明資料

1	予算規模	P 1
2	平成30年度の主要な建設改良事業等について	P 1
3	収益的収入及び支出（第3条）について	P 2
	（1）収益的収入及び支出の内訳について	P 2
4	資本的収入及び支出（第4条）について	P 3
	（1）資本的収入及び支出の内訳について	P 3
	（2）資本的収支における不足額の補てんについて	P 3
5	参考資料	P 4
	（1）年間総配水量及び年間総有収水量等について	P 4
	（2）収益的収入（款・項・目）について	P 4
	（3）収益的支出（款・項・目）について	P 5
	（4）資本的収入（款・項・目）について	P 6
	（5）資本的支出（款・項・目）について	P 6
	（6）経営分析について	P 7

1 予算規模

(単位：千円、%、税込)

区分	平成30年度 当初予算額	平成29年度 決算見込額	平成29年度 当初予算額	対平成29年度当初予算比較			
				平成30年度当初予算		平成29年度決算見込	
				増減額	増減率	増減額	増減率
収益的支出	2,425,105	2,430,208	2,414,520	10,585	0.44	15,688	0.65
資本的支出	1,235,331	982,386	1,092,476	142,855	13.08	▲ 110,090	▲ 10.08
合計	3,660,436	3,412,594	3,506,996	153,440	4.38	▲ 94,402	▲ 2.69

2 平成30年度の主要な建設改良事業等について

安全で安心できる水の安定供給に向けた取り組み

(1) 施設拡張改良事業 (うち、耐震化事業)	予算額 153,463千円 予算額 34,300千円)
(2) 配水管整備事業 (うち、耐震化事業)	予算額 318,000千円 予算額 318,000千円)
(3) 朝見浄水場既存施設更新事業 (うち、耐震化事業)	予算額 309,500千円 予算額 92,000千円)
(4) 鉛管対策給水管連絡替事業	予算額 50,000千円
合計 (うち、耐震化事業)	予算額 830,963千円 予算額 444,300千円)

※上記予算額は委託料と工事請負費の合計金額

3 収益的収入及び支出（第3条）について

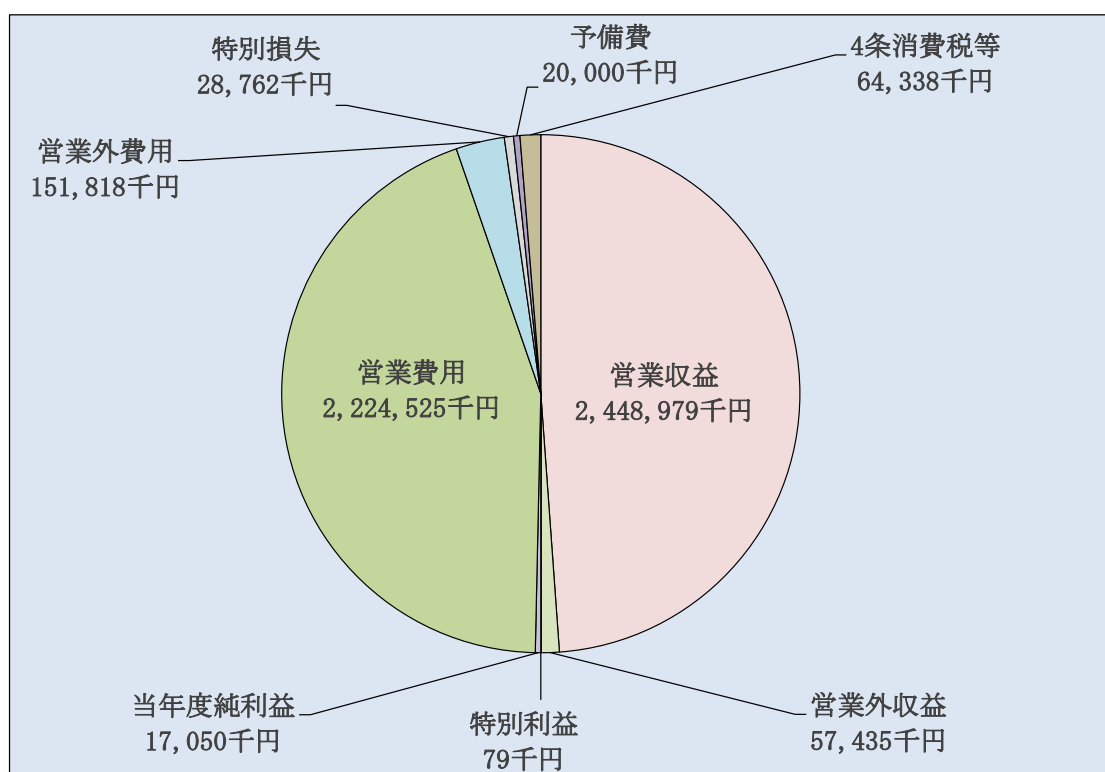
(1) 収益的収入及び支出の内訳について

(単位：千円、%、税込)

区分	平成30年度 当初予算額	平成29年度 決算見込額	平成29年度 当初予算額	対平成29年度当初予算比較			
				平成30年度当初予算		平成29年度決算見込	
				増減額	増減率	増減額	増減率
営業収益	2,448,979	2,449,995	2,450,075	▲ 1,096	▲ 0.04	▲ 80	0.00
営業外収益	57,435	53,381	55,571	1,864	3.35	▲ 2,190	▲ 3.94
特別利益	79	105	105	▲ 26	▲ 24.76	0	0.00
収入計①	2,506,493	2,503,481	2,505,751	742	0.03	▲ 2,270	▲ 0.09
営業費用	2,224,525	2,202,461	2,192,219	32,306	1.47	10,242	0.47
営業外費用	151,818	179,286	171,977	▲ 20,159	▲ 11.72	7,309	4.25
特別損失	28,762	28,461	30,324	▲ 1,562	▲ 5.15	▲ 1,863	▲ 6.14
予備費	20,000	20,000	20,000	0	0.00	0	0.00
支出計②	2,425,105	2,430,208	2,414,520	10,585	0.44	15,688	0.65
4条消費税等③	64,338	44,205	52,516	11,822	22.51	▲ 8,311	▲ 15.83
純利益 ①-②-③	17,050	29,068	38,715	▲ 21,665	▲ 55.96	▲ 9,647	▲ 24.92

※4条消費税等…資本的収支に係る仮払消費税及び地方消費税相当額

【図1】平成30年度収益的収入及び支出について



4 資本的収入及び支出（第4条）について

(1) 資本的収入及び支出の内訳について

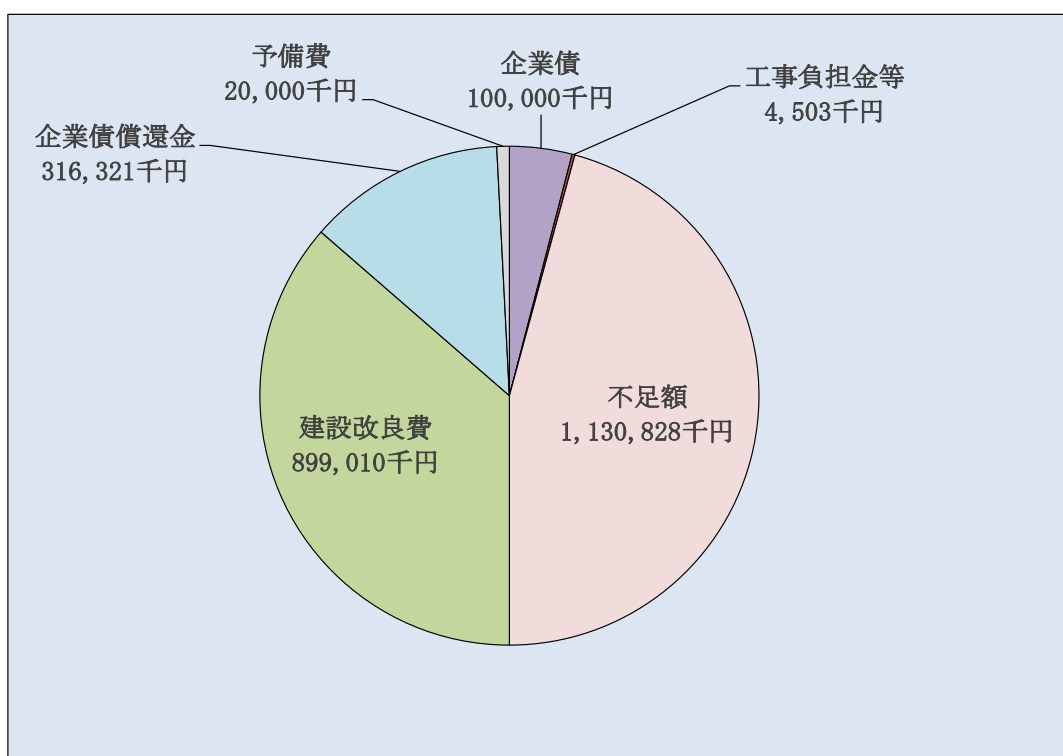
(単位：千円、%、税込)

区分	平成30年度 当初予算額	平成29年度 決算見込額	平成29年度 当初予算額	対平成29年度当初予算比較			
				平成30年度当初予算		平成29年度決算見込	
				増減額	増減率	増減額	増減率
企業債	100,000	100,000	100,000	0	0.00	0	0.00
工事負担金等	4,503	15,528	5,603	▲ 1,100	▲ 19.63	9,925	177.14
収入計①	104,503	115,528	105,603	▲ 1,100	▲ 1.04	9,925	9.40
建設改良費	899,010	652,001	762,091	136,919	17.97	▲ 110,090	▲ 14.45
企業債償還金	316,321	310,385	310,385	5,936	1.91	0	0.00
予備費	20,000	20,000	20,000	0	0.00	0	0.00
支出計②	1,235,331	982,386	1,092,476	142,855	13.08	▲ 110,090	▲ 10.08
差引不足額 ②-①	1,130,828	866,858	986,873	143,955	14.59	▲ 120,015	▲ 12.16

(2) 資本的収支における不足額の補てんについて

資本的収支における不足額 1,130,828 千円については、過年度分損益勘定留保資金 1,066,490 千円及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 64,338 千円で補てんする予定であります。

【図2】平成30年度資本的収入及び支出について



5 参考資料

(1) 年間総配水量及び年間総有収水量等について

(単位：戸、m³、%)

区分	平成30年度 当初予算	平成29年度 決算見込	平成29年度 当初予算	対平成29年度当初予算比較	
				平成30年度当初予算	平成29年度決算見込
				増 減	増 減
給水戸数	63,499	63,523	63,523	▲ 24	0
年間総配水量	15,583,600	15,701,000	15,701,000	▲ 117,400	0
1日平均配水量	42,695	43,016	43,016	▲ 321	0
年間総有収水量	13,512,942	13,575,717	13,575,717	▲ 62,775	0
有収率	86.71	86.46	86.46	0.25	0.00

(2) 収益的収入（款・項・目）について

(単位：千円、税込)

款 項	目	平成30年度 当初予算額	平成29年度 決算見込額	平成29年度 当初予算額	対平成29年度当初予算比較	
					平成30年度当初予算	平成29年度決算見込
					増減額	増減額
1	水道事業収益	2,506,493	2,503,481	2,505,751	742	▲ 2,270
	1 営業収益	2,448,979	2,449,995	2,450,075	▲ 1,096	▲ 80
	1 給水収益	2,358,921	2,359,038	2,359,038	▲ 117	0
	3 その他の営業収益	90,058	90,957	91,037	▲ 979	▲ 80
	2 営業外収益	57,435	53,381	55,571	1,864	▲ 2,190
	1 受取利息及び配当金	2,083	1,325	1,325	758	0
	3 補助金	0	1	1	▲ 1	0
	4 長期前受金戻入	36,243	36,306	36,306	▲ 63	0
	5 雑収益	19,109	15,749	17,939	1,170	▲ 2,190
	3 特別利益	79	105	105	▲ 26	0
	1 固定資産売却益	1	1	1	0	0
	2 過年度損益修正益	77	103	103	▲ 26	0
	4 その他特別利益	1	1	1	0	0
	合 計	2,506,493	2,503,481	2,505,751	742	▲ 2,270

(3) 収益的支出(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款	項	目	平成30年度 当初予算額	平成29年度 決算見込額	平成29年度 当初予算額	対平成29年度当初予算比較	
						平成30年度当初予算	平成29年度決算見込
						増減額	増減額
1		水道事業費	2,425,105	2,430,208	2,414,520	10,585	15,688
	1	営業費用	2,224,525	2,202,461	2,192,219	32,306	10,242
		1 原水費	126,008	142,996	117,843	8,165	25,153
		2 浄水費	302,982	294,939	316,766	▲ 13,784	▲ 21,827
		3 配水費	119,762	120,293	130,181	▲ 10,419	▲ 9,888
		4 給水費	369,506	367,054	348,382	21,124	18,672
		6 業務費	175,713	170,779	166,155	9,558	4,624
		7 総係費	331,862	312,576	294,192	37,670	18,384
		8 減価償却費	786,013	766,044	785,812	201	▲ 19,768
		9 資産減耗費	12,678	27,779	32,887	▲ 20,209	▲ 5,108
		10 その他営業費用	1	1	1	0	0
	2	営業外費用	151,818	179,286	171,977	▲ 20,159	7,309
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	87,262	97,084	97,084	▲ 9,822	0
		2 雑支出	11,541	8,451	10,641	900	▲ 2,190
		3 消費税及び地方消費税	53,015	73,751	64,252	▲ 11,237	9,499
	3	特別損失	28,762	28,461	30,324	▲ 1,562	▲ 1,863
		1 固定資産売却損	190	155	155	35	0
		4 過年度損益修正損	28,571	28,305	30,168	▲ 1,597	▲ 1,863
		5 その他特別損失	1	1	1	0	0
	4	予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
		1 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
		合 計	2,425,105	2,430,208	2,414,520	10,585	15,688

(4) 資本的収入(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款 項	目	平成30年度 当初予算額	平成29年度 決算見込額	平成29年度 当初予算額	対平成29年度当初予算比較	
					平成30年度当初予算	平成29年度決算見込
					増減額	増減額
1	資本的収入	104,503	115,528	105,603	▲ 1,100	9,925
	1 企業債	100,000	100,000	100,000	0	0
	1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	100,000	100,000	100,000	0	0
	2 国県補助金	1	1	1	0	0
	1 国県補助金	1	1	1	0	0
	3 工事負担金	4,500	14,290	5,600	▲ 1,100	8,690
	1 工事負担金	4,500	14,290	5,600	▲ 1,100	8,690
	4 固定資産売却代金	1	1,236	1	0	1,235
	1 固定資産売却代金	1	1,236	1	0	1,235
	9 その他資本的収入	1	1	1	0	0
	1 その他資本的収入	1	1	1	0	0
	合 計	104,503	115,528	105,603	▲ 1,100	9,925

(5) 資本的支出(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款 項	目	平成30年度 当初予算額	平成29年度 決算見込額	平成29年度 当初予算額	対平成29年度当初予算比較	
					平成30年度当初予算	平成29年度決算見込
					増減額	増減額
1	資本的支出	1,235,331	982,386	1,092,476	142,855	▲ 110,090
	1 建設改良費	899,010	652,001	762,091	136,919	▲ 110,090
	1 施設拡張改良費	233,088	275,143	348,559	▲ 115,471	▲ 73,416
	2 営業設備費	35,013	34,081	33,714	1,299	367
	3 配水管整備事業費	321,409	299,675	336,716	▲ 15,307	▲ 37,041
	5 朝見浄水場既存施設 更新事業費	309,500	37,901	37,901	271,599	0
	6 基幹施設耐震補強事 業費	0	5,201	5,201	▲ 5,201	0
	3 企業債償還金	316,321	310,385	310,385	5,936	0
	1 建設改良費等の財源に充 てるための企業債償還金	316,321	310,385	310,385	5,936	0
	6 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
	1 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
	合 計	1,235,331	982,386	1,092,476	142,855	▲ 110,090

(6) 経営分析について

(単位：円、%)

No	項目	説明	公 式	平成30年度 当初予算	平成29年度 決算見込	平成29年度 当初予算
1	経常収支比率	比率は100%以上で大きいほど良い。	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	102.75	103.29	103.81
2	累積欠損金比率	累積欠損金が発生していないことを示す0%であることが求められる。	$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	0.00	0.00	0.00
3	流動比率	短期債務に対する支払能力をみる。比率は100%以上となることが望ましい。	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	247.36	308.77	256.35
4	企業債残高 対給水収益比率	適正な設備投資、料金水準となっているかを示す指標で各団体により数値は異なる。	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	171.77	181.67	181.67
5	料金回収率	給水に係る費用が、どの程度、水道料金でまかなわれているかを示す。	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	98.12	98.78	99.20
6	給水原価	有収水量1m ³ あたり、どれだけの費用がかかっているかを示す。	$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費}) - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}} \times 100$	164.69	162.89	162.20
7	施設利用率	施設の利用状況や適正規模を判断する指標であり、一般的には高い数値であるほうが良い。	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	56.92	57.35	57.32
8	有収率	施設の稼働が収益につながっているかを判断する指標であり、100%に近づくほど良い。	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	86.71	86.46	86.46
9	有形固定資産減価償却率	有形固定資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示す指標で、資産の老朽化度を示している。	$\frac{\text{償却対象資産の減価償却累計額}}{\text{償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	48.29	47.35	46.80
10	管路経年化率	法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標で、管路の老朽化度を示している。	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	38.03	37.51	37.51
11	管路更新率	当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標で、管路の更新状況を把握できる。	$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	0.68	0.77	0.77